



うつくしまふくしま未来支援センター
マスコットキャラクター「めばえちゃん」



原発事故4年目における 風評被害の構造と食と農の再生

FURE (Fukushima Future Center Regional Revitalization) Presents Symposium

原 子力災害から4年目となる現在、福島県産の農産物の生産・販売状況をみると、依然として販売不振が続き、厳しい局面におかれている品目も存在しています。福島県の食と農の再生に向けては、風評被害の実態とその問題構造を多角的な視点から把握・分析し、あるべき対策について総合的に検討する必要があります。

本シンポジウムでは、「風評被害問題」の解決に向けて、「生産・流通」「検査・費用負担」「消費者知覚・情報発信」などに関する実践的な調査分析を行っている研究者による報告を行い、いま取り組むべき課題と今後のあり方を提示します。

月 日：平成27年3月14日(土)

時 間：13:00～17:00

**場 所：郡山市役所 本庁舎2階 特別会議室
(郡山市朝日一丁目23-7)**

定 員：200名

対象者：どなたでも参加できます

※参加費無料、事前の申込みは必要ありません

主 催：福島大学うつくしまふくしま未来支援センター

共 催：福島県、郡山市、NPO 法人超学際的研究機構、東京大学大学院情報学環総合防災情報研究センター

後 援：地産地消運動促進ふくしま協同組合協議会

シンポジウム プログラム

13:00~

主催者・来賓あいさつ

13:15~

趣旨説明 座長 小山良太 (福島大学)

13:30~

第1報告 関谷直也 (東京大学)

「風評被害の構造と4年目の対策」

14:00~

第2報告 則藤孝志 (福島大学)

「原子力災害後の農産物地場流通の実態と地産地消の回復に向けた課題」

14:30~

第3報告 中村陽人 (福島大学)

「消費者は今、どう考えているのか—消費者調査による購買行動と態度の分析—」

15:00~

第4報告 岡敏弘 (福井県立大学)

「放射能汚染食品のリスク評価と規制・対策の費用便益分析」

15:40~

— 休憩 —

16:00~

総合討論 小山・関谷・則藤・中村・岡

17:00

閉会



会場案内 MAP

お問合せ

TEL/FAX

024 - 504 - 2865

(福島大学うつくしまふくしま未来支援センター事務局)

MAIL

fure@adb.fukushima-u.ac.jp

(福島大学うつくしまふくしま未来支援センター事務局)

tnorito@econ.fukushima-u.ac.jp

(シンポジウム事務局 企画担当)